

入に対する期待が強いからである。

2. 村は造林保育の集約化，林道の開設，直営による素材の生産及び製材など生産投資を拡大して，村民に雇用の機会を多く与え，賃銀を十分に支拂つて村内雇用賃銀の適正化に先駆的主導性をとるべきである。

3. 地元民の経済発展を助長するため，間伐木の特売及び林地の一部貸付又は売却を行う

4. 村民の行う私有林業の育成発展のために経営の共同化，組織化が必要である。このため森林組合の強化一技術員の増員，活動経費の増額一に対し，村は財政援助を行う。

5. 結 言

このような民主的経営こそは，村民大衆の支持を受け，行詰つた経営現況を突き破る力となつて発展的な歩みを続けることができる。これは当面村の収益を減少せしめるが，この負^{マイナス}量より遙かに上廻る金額が村民の所得となり村民の生活は改善される。これは又村財政にハネ返つてくるものである。公有林の経営は公有林と地元民経済との結びつきを民主化する政策をとつてこそ，村民も村も共に榮えるのである。

飼肥地方森林気象観測について

林業試験場宮崎分場 松尾安次・染郷正孝・川述公弘

1. 前 言

飼肥地方杉造林の成績が良いという事については色々な良い条件が総合的に作用していることはいうまでもありませんが，そのうちでも気象条件は大きな役割を果している筈であります。この気象がいわゆる飼肥林業の本場に於てどんな現象を示すものかこの問題について調査を進めるべく，昭和28年8月からおび造林の中心地である南那珂郡北郷村大戸野に於て飼肥営林署の御協力により気温空中湿度，雨量，3種の観測に着手しました。計器の不備その他の点でここに1年間の観測結果は充分ではありませんでしたが，この経験

により引続き調査を試みる予定であります。ここには以上1年間の観測の概要を予報として図示するに留めます。

2. 観 測 場 所

宮崎県南那珂郡大戸野。

3. 観測器及び観測

雨 量

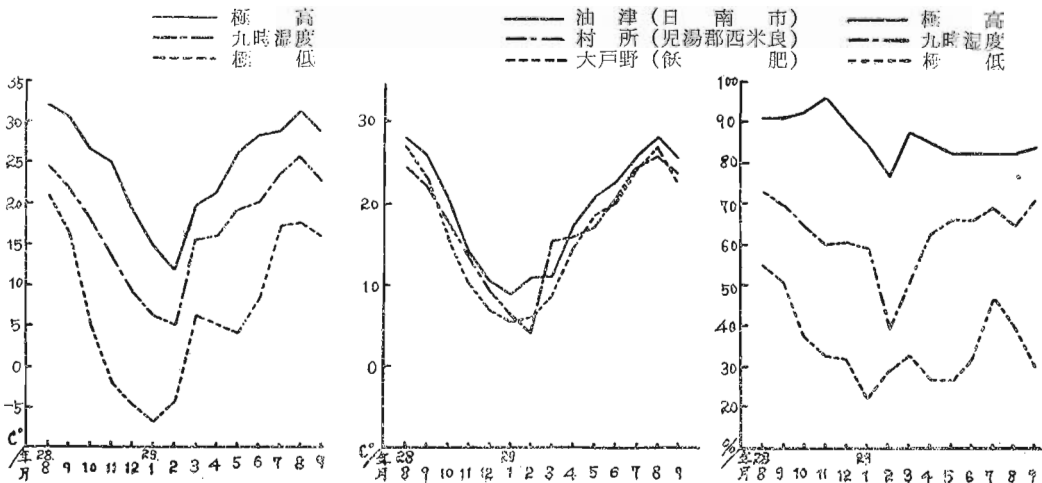
自記雨量計（1日巻）

観測の途中一部に誤謬があるので，結果の表示は後日に譲り最寄の観測を引用し概要を示すことにした。

大戸野に於ける気温

気 温

大戸野に於ける湿度



気 温
 自記温度計 (1週間巻)
 湿 度
 自記湿度計 (1週間巻)

4. 観測の結果
 1年間分を要約して図示する。

雨量については宮崎候所調査のものを引用し、鉄肥林業地に於ける沿海地と奥地との比較の意味で北河内と油津の観測を掲げ尙参考として宮崎県中部奥地の村所に於ける観測を併記し、且つ例年の分につき鉄肥林業地(北河内)日田林業地(日田)の二地区を掲げた。

